

平成22年度
峡東教育事務所 学校教育担当情報誌

はぐくみ

平成22年12月22日発行(No.21)

浅川中学校 公開研究発表会

10月21日(木)
浅川中学校において、国立教育政策研究所教育課程研究センター指定「学力の把握に関する研究指定校事業(総合的な学習の時間)」の公開研究発表会が行われました。



* 電子黒板を使っでのプレゼンテーション

総合的な学習の時間において、①日常生活や社会とのかかわりの重視、②他者と協同しての問題解決、③言語による分析やまとめ、表現の3つの特質を意識した単元づくりと指導、評価の改善等について、平成20年度より研究を進めてきました。

当日、総合的な学習の時間の学習指導と評価について、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 田村学先生のご講演をいただきました。



エネルギー教育関連教材のご活用を!

塩山中学校3年生の理科の授業で、教育事務所にあります「エネルギー教育関連教材」の一つ、燃料電池自動車(水素供給用のステーションが付属したラジコンタイプの教材)を使っでの授業が行われました。

授業をした丹澤先生からは、「生徒が興味をもって学習に取り組むことができた。」などの感想もいただきました。裏面に教材の一覧を紹介いたしますので、各学校におかれましては、エネルギー教育関連教材のご活用をご検討くださいますようお願いいたします。

エネルギー教育関連教材一覧

<p>1 太陽焦熱炉〔熱発電実験機〕(1) 赤外線を1点に集中させて半導体発電ができ、太陽を集めた焦熱炉になる教材</p> <p>2 スターリングエンジン(1) 10℃の温度差で、円盤が回転する教材</p> <p>3 放射線測定機(1) 自然の放射線や放射能を発生する物質から、放射線を測定できる教材</p> <p>4 デジタル電磁波計(3) テレビ・コンピュータ画面など身近な電気製品から放射される、低周波の電磁波が測定できる教材</p> <p>5 デジタル風速計(3) 風速をデジタル表示で、手持ちで簡単に測定できる教材</p> <p>6 演示用燃料電池(1) 光電池発電で水を分解し、発生した水素を燃料電池に利用できる教材</p> <p>7 風力発電実験セット(1) 1. 5m/秒の微風速から発電でき、電流・電圧を測定できる教材</p>	<p>8 演示用光電池実験セット(1) 大型の光電池パネルで発電し、付属品等を動かす教材</p> <p>9 燃料電池・光電池自動車(2) 燃料電池、光電池を搭載して走らせることができる教材</p> <p>10 風力発電キット(2) 大型のプロペラで風力発電ができる組立型の教材</p> <p>11 手回し発電機セット(6) 手回し発電機を使った様々なエネルギー変換の学習に利用できる教材</p> <p>12 燃料電池実験器(1) 手回し発電機で水を電気分解し、燃料電池に利用できる教材</p> <p>13 燃料電池自動車(3) 水素供給用のステーションが付属したラジコンタイプの燃料電池自動車型の教材</p> <p>14 簡易霧箱実験セット(4) 自然放射線の飛跡を鮮明に観察ができる教材</p> <p>15 燃料電池実験器(2) 燃料電池の仕組みを分かり易く表した実験器</p>
---	--

◇連絡先： 峡東教育事務所 0553-20-2738 担当 吉屋・小林

初任者研修授業実習校研修 終了



塩山中学校① 2年数学の授業



石和西小学校 2年国語授業①

平成22年度の初任者研修授業実習校研修は、小学校は石和西小学校、中学校は塩山中学校にお願いし、進められてきました。

実習校の先生方の心温まるご指導、ご支援により、石和西小学校では11月26日(木)、塩山中学校では12月10日(金)に5回目の研修が行われ、今年度の研修日程を全て終了することができました。

実習校研修を受講した先生方からは、「授業提供して下さった先生の子どもに向かい合う姿勢がとても勉強になった。」、「研究会の中で、授業をもとに、真剣に話し合う先生方を自分も見習いたい。」などの感想をいただいています。

5回の研修を通して、受講された先生の顔つきが少しずつたかましくなったようにも思います。ご指導いただきました、石和西小学校、塩山中学校に改めて感謝申し上げます。



塩山中学校② 校内研究会



石和西小学校 2年国語授業②